

講 談

# 忠臣蔵

一龍齋貞心

第二部

## 江戸楽講座

江戸の暮らし、食、赤穂浪人の仇討事件・・・  
江戸文化のことなら何でも知っている！一龍齋貞心さんの  
目からウロコの江戸カルチャー講座

12月13日(土)

17:00～19:00

アオーレ長岡 市民交流ホールB・C  
木戸銭 2,000円(当日500円増)

チケット取扱

市民協働センター(アオーレ長岡3F)

文信堂(COCOLO長岡店)

長岡舞台芸術愛好会(崇徳館2F)

主催・問合 長岡舞台芸術愛好会

TEL0258-35-9538 火～金 13時～17時受付

一龍齋貞心さんの**講談ワークショップ**

12月13日(土) 14時～15時

大手通り市民センター2F 無料

子供から大人まで外国人の方も大歓迎

申込・問合/長岡舞台芸術愛好会



後援/長岡市・長岡市教育委員会

# 師走はやっぱり「忠臣蔵」。た〜っぷり。

「冬の怪談噺」に続く「長岡で講談を聴く」シリーズ第2弾は「忠臣蔵」。

元禄14年(1701年)3月14日、江戸城松の廊下で播州赤穂藩主の浅野匠頭長矩あさのたくみのかみながのりが、吉良上野介吉央きらこうずけのすけよしひさに刃傷に及び、匠頭は切腹、浅野家は領地没収の上お家断絶。1年9カ月後の12月14日、赤穂藩国家老大石内蔵助良雄おおいしくらのすけよしたか以下四十七人の赤穂浪士たちが吉良邸に討ち入り、主君の仇を討ったというご存じ「忠臣蔵」。

「中村仲蔵」「お富与三郎」など芝居ものを得意とする一龍齋貞心さんがた〜っぷり語ります。

日本の伝統話芸の講談を地方で生で聴く貴重な機会。聴けば病みつきになる面白さ。お聴き逃しなく！

第二部は江戸カルチャーの講師や各地の祭りの演技指導にもひっぱりだこの一龍齋貞心さんの大好評江戸文化のお話「江戸楽講座」。江戸の暮らし、食、芝居、事件など目からウロコのお話、お楽しみに。

## ■ 講談 一龍齋貞心いちりゅうさいていしん

1942年東京都豊島区生まれ。

14歳で劇団「こまどり」入団。

ドラマ「若い季節」等TV、ラジオに多数出演。駒澤大学在学中授業より演劇部に夢中になる。

1970年六代目一龍齋貞丈師に師事。貞司を名乗る。1980年真打昇進、貞心と改名。

昭和56年度文化庁芸術祭優秀賞、平成12年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。

「生活の中の江戸文化」等の講演、上越謙信公祭、桶狭間古戦場祭等、各地の町興しイベントへの出演・演技指導等、江戸旧跡をめぐる講師ガイドの草分けとして多方面で活躍中。著書「講釈・江戸史跡めぐり」

趣味はゴルフ、スキー、テニス。

講談協会理事。



## 初級 江戸クイズ

- Q1 江戸町境の木戸が閉じられる夜四つは今の何時？
- Q2 買わずに見るだけの客「ひやかし」の語源となった商売は？
- Q3 赤穂浪士討ち入り事件の当時の将軍は誰？
- Q4 引っ越しの際、手伝いの近所に配る食べ物は何？
- Q5 松の廊下刃傷の際、匠頭は何と言って切りつけた？

答えは貞心さんに聞いてみよう！

## ■ 講談体験ワークショップ

一龍齋貞心さんが初心向けに講談のイロハ、語り、声の出し方などを教えます。

釈台に張り扇でパンパン！気持ちいい！

子供からお年寄りまでご参加ください！

無料です。

申し込みは長岡舞台芸術愛好会へ

～主催・問合せ・申込み～

長岡舞台芸術愛好会 (N・PAL)

長岡市殿町 2-3-9 崇徳館 2F

Tel. 0258-35-9538 (火～金 13時～17時)

Fax 0258-35-9593

Mail n-gekijoyo@circus.ocn.ne.jp

参加者募集！